



歯科技工士の説明をする講師

テーマ
Theme

明日へのとびら(仕事に関する思いを知る)

学校・園名
School name

栗東市立大宝小学校

講師等
Lecturer etc.

一般社団法人京都府歯科医師会立京都歯科医療技術専門学校

実施日
Date

2018年11月21日

教科等
Subject etc.

総合

授業
Class


栗東市立大宝小学校6年生111名を対象に、「歯科技工士のお仕事」をテーマとして、一般社団法人京都府歯科医師会立京都歯科医療技術専門学校による連携授業が実施されました。

講師は歯科技工士であり歯科医療専門学校の教員です。まず歯科医院で働くスタッフは、受付や助手、国家資格が必要な歯科医師、歯科衛生士そして歯科技工士だと説明がありました。

次に、「人間の歯の数は何本か?」「赤ちゃんの歯はどこが最初に生えてくるのか?」などとクイズを交えながら歯についての話をされました。

続いて、スポーツ選手がカラーのマウスピースを装着している写真と、製作工程の画像を見せ、歯科技工士の仕事の説明をされました。

児童たちは日頃接することのない歯科技工士の仕事について、メモをとりながら真剣に聞いていました。

最後に講師は「歯を守り大切にしてください。歯医者さんに行く時には、歯科技工士のお仕事についても思い出してください。」とメッセージを送られました。

感想

Impression

生徒より Impression from Children

- 歯科技工士の仕事を始めて知ったけどマウスピースを作ってることを知ってびっくりした。
- 歯を大切にしたいと思った。
- 歯医者さんに行ったら、どんな人が働いていられるのかを見てみようと思う

学校より Impression from school

- 歯に関して、普段知っているようで知らないことが多く知れてよい学びとなった。
- 給食後のはみがきはいつもより丁寧にしている姿が見られた。

講師より Impression from lecturer

- 楽しく話げできました。今回の授業を通じて歯への関心を高めるとともに、技工士の仕事を理解し、働くことの意義を見出しただけであればうれしいです。